

令和8年度 江戸川区立西小松川小学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照の上作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、個別的な視点からの取組を中心に関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置づける。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心にした指導をする。		他の人の大切さを認めることを中心にした指導をする。					互いの大切さを認めることを中心とした指導を行う。		
各教科			国語「スイミー」 生活科「ときどきわくわくまちたんけん」 生活科「生きものなかよし大作せん」			国語「どうぶつ園のじゅうい」		生活科「もっとなかよしまちたんけん」			生活科あしたへジャンプ 自分自身の成長を振り返り、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分ができるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。	
道徳	公德心・規則	誠実・明朗	親切・家族	生命尊重	基本的な生活習慣		親切	尊敬・感謝	生命尊重	友情	郷土愛	勇気
特別活動	1年生を迎える会	1年生と交流しよう	西小松川祭り				運動会 全校遠足	学習発表会	ユニセフ募金		6年生を送る会	
その他	保護者会・地域訪問 家庭と連絡を取り、児童の実態を把握する。			個人面談 家庭と連携を取り、児童理解を深める。			兄弟学年班遊び、集会			道徳授業地区公開講座 道徳教育の取り組みと大切さを伝え、連携をとる。 個人面談（希望者）		

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 ◻ = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導